

ブルックナー:交響曲第7番 ヴァイオリンパート 演奏にあたってのお願い

第1楽章

パート	練習番号	小節番号	場所	演奏のご参考に！
Vn I	Vn II			
		A	lang gezogen	音を長く保持して。27小節目4拍目のGisはテヌート気味に。
		28		HからAis(A)に降りるときは、決してポルタメントをつけないようにお願いします。
		41	dim	この時代、上りではポルタメントをかけることはあっても下りはありません(マラー以降です)。
		49		dim はあまりしません。38小節目の ff で全パートが頂点を築き旋律はVnだけが残るからです。
		69		もうひとつの頂点を築きます。
		84		73小節目からVcが3度下を同時進行し、Vnが弾き終わってもVcは弾き続けることを意識して！
				3-4拍目を歌って！
		D	immer hervortretend	常に目だって
		115	etwas belebend	やや、生き活きと
		133	pp	スピト・ピアノシモなので意図的にアップになるようにします。
		134		4拍目のAは限りなく美しく！(次からのフレーズが難しいことで疎かにならないように)
		F		技術的に難しい箇所です(U~Wも)。なるべく同じようなフィンガリングで弾くようにしましょう。
		153		歌って！
		189		外側の方、クール、美しく！その後はVcが引き継ぐことを忘れないように。
		N	289まで	VnI は全曲を通じてここが聴かせどころです。暗譜するつもりで弾き込んでください。
				飛びつきはなるべく避けるフィンガリングをお願いします。
				VnII は主要主題を繰り返し弾く重要な役目があります。やや緊張感のある豊かな音で！
		R	Tまで	半音と全音の区別がつくように譜面に書き込みましょう。356小節目の3拍目から全弓で。
		X	Sehr ruhig; nach und nach etwas schneller	とても静かに、次第にやや速く

第2楽章

		冒頭	Sehr feierlich und sehr langsam : とても荘厳に、かつとても遅く
		6	Sehr markig
			とてもはっきりと
		B	
			セカンドが主役です。
		27	トリル
			表は1回、裏は2回返してください。
		30	
			クラリネットに受け継ぐためにテンポを遅くしないでください。
		D	Moderato
			オクターヴです。
		51	
			音量的には50小節目が頂点ですが、音楽的にはここが頂点です。とりわけ3拍目を美しく！
		I	
			シンコペーションを意識して。
		97	
			フルートとユニゾン。その前の下のA のアウフタクトはこの小節の上のA のためにあります。
		K	
			2つずつスラー。104小節目は歌って！
		P	
			この楽章で最もつかみどころのない箇所。繰り返し練習しておいてください。
		Q	hervortretend
			目立って。145小節目からはこの楽章の頂点のひとつ。譜めくりは外側のプルトで。
		S	Tempo
			前の小節の2個目のDisからがこの小節へのアウフタクト。2つのDisの間に小さいブレスを。
		S	
			半音と全音の区別がつくように譜面に書き込みましょう。
		U	
			3拍目のA -Cis-Hを際立たせて！
		199	
			この楽章で最大の聴かせどころ。下りで決してポルタメントをかけないように。フルートを聴いて。

第3楽章

		39		ていねいに！
		69		全弓で。
		128 & 132		4分音符が3つ続く箇所は歌って！簡単なところでちょっと気を遣うと100倍いい音楽になります！
		トリオ	90	90小節目の3拍目のGから91小節目のAへ上降ポルタメント！一瞬ですが思う存分やってください。
		109		この楽章の聴かせどころです！

第4楽章

		冒頭	Bewegt, doch nicht schnell : 激しく、しかし急がない	
		I	marc.	緊張感のある張りつめた音で。124小節目から全弓です。
		133		気分を変えて、リズムカルに、際立って。
		N		リズムカルに。音程が取りづらい箇所です。
		238		丁寧に、特にスラーの最初の音をしっかり出してください。
		W		1小節前、全身のエネルギーを集中させて！

終わりに

長い曲ですからエネルギーの配分も考えてください。
がむしゃらに大きな音を出さなくても大丈夫です。ブルックナーさんはちゃんと考えていますから！
自分が一番好きなどころ、そこを心を込めて弾いてみてください。

Good Luck !